

仙台文学館ゼミナール
「井上ひさし作品を味わう」特別企画

春風亭昇羊 落語会



撮影：佐々木隆二

井上ひさし (1934-2010)

山形県生まれの劇作家・小説家。戯曲『父と暮せば』や小説『吉里吉里人』など、言葉と平和をテーマにユーモアと深い人間愛にあふれる作品を数多く発表し、日本の現代演劇を牽引。ラジオ台本やテレビドラマの脚本も手がけ、幅広い分野で活躍した。日本ペンクラブ会長も務め、数々の賞を受賞。初代館長を務めた仙台文学館には井上の自筆原稿や関連資料が多数所蔵されており、常設展示でも紹介されている。

【落語】「質草」(井上ひさし・作) 他
【トークイベント】「井上ひさしと落語」
春風亭昇羊 × 赤間亜生
(仙台文学館副館長)



春風亭昇羊 (しゅんぷうてい・しょうよう)

1991年生まれ、横浜市出身。2012年に春風亭昇太に入門し、2016年に二ツ目昇進。落語芸術協会所属。大の読書好きで、井上ひさしの短編「質草」を落語にするなど文学作品を題材にした高座にも意欲的に挑戦している。本の魅力を語るユニークな落語会「ひつじの古本祭り」を定期開催するなど親しみやすい人柄と確かな話芸で活躍中。海外公演の体験記である著書『ひつじ旅 落語家欧州紀行』(2025年)も刊行し、新たな視点で落語の魅力を発信している。

撮影：武藤奈緒美

2025年 **8月9日** 土

会場 **魅知国定席花座** 仙台市青葉区一番町4-4-23

開演 一部 **11:00** / 二部 **14:00**

入場料 【前売】3,000円 【当日】3,500円

チケット購入・問い合わせ

7月1日(火)発売開始

■仙台文学館 レファレンスカウンター (電話予約不可)

休館日：月曜日(7月21日は開館)、7月22日、7月24日

☎022-271-3020 (9:00~17:00) 仙台市青葉区北根 2-7-1

■花座 1階カウンター (不定休)

■花座電話予約 ☎022-796-0873 (10:00~17:00)

■WEB予約 花座WEBサイト <https://hanaza.jp/>



花座へのアクセス

◆市営地下鉄「勾当台公園駅」
南3出口より徒歩3分

◆提携駐車場
「ニュー白津パーキング」

*会場は階段を上った2階です
*エレベーターはございません
(階段に手すりが付いています)

